



看護学科
高橋 恵子 教授

【研究分野】
【キーワード】
【U R L】

People-Centered Care（市民主導型ケア）、ヘルスリテラシー、地域創成看護学
市民主体、パートナーシップ、健康づくり
<https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=3261aka>



市民と保健医療者が共に考える People-Centered Careの教材開発

研究概要

People-Centered Care (PCC) とは、個人や地域社会における健康課題の改善に向けて、市民が主体となり、保健医療専門職とパートナーを組み行われる取り組みのことをいいます。

我が国の超高齢社会に伴う深刻な健康課題の解決に向けた「市民主導型ケア：People-Centered Care」における研究成果を集積し、グローバルヘルスケアの動向を見据えた市民と保健医療者とのパートナーシップの向上をめざす研究開発に取り組んでいます。



People-Centered Care モデル
高橋恵子他（2018）。

研究紹介

1. 市民と保健医療専門職とのパートナーシップに関する研究

1) 市民と保健医療者が共に考える「市民主導型ケア」教材のグローバルスタンダード開発

現代社会が直面する健康課題の改善に向け、市民と保健医療者が共に考える「市民主導型ケア」におけるPCCの実践例を取り入れたeラーニング教材の開発に取り組んでいます。

2) People-Centered Careパートナーシップ(PCCP)-尺度の開発

—市民と保健医療専門職の協同に着目した信頼性と妥当性の検討—

市民と保健医療者が共に活動する事業メンバー間のパートナーシップを測定する尺度を開発しました。



PCCパートナーシップの8要素
高橋恵子他（2018）。

すべての人の健康的な生活を創り守る

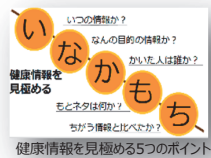
People-Centered Care
ピープル・センタード・ケア



PCC教材（作成中）

2. 市民のヘルスリテラシー向上をめざすプログラム開発に関する研究

市民対象のヘルスリテラシープログラム（「健康情報へ適切にアクセスできる力」と「健康情報を正しく評価する力」に焦点を当てた市民講座）の有用性の検討。



健康情報を見極める5つのポイント

講座テーマ紹介

1. **ヘルスリテラシー講座（健康情報の探し方、選び方、使い方を学ぼう！）**：自分の健康を自分で創り守るために、一般市民を対象に健康情報を見極めるポイントをご紹介します。
2. **子どもへの「からだのお話し会」**：自治体のイベントや地域支援活動の場で、子どもを対象に紙芝居を用いて「からだのお話し会」を行っています。



子どもへの「からだのお話し会」

アピールポイントなど

聖路加国際大学 P C C 開発・地域連携室（PCC事業：客員研究員）、自治体の地域支えあい協議体（委員）、中央区多職種連携かもめケアネット（メンバー）、NPO法人からだフシギ（メンバー）など、さまざまな地域での健康支援活動に参加させていただいております。